



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 三城ホールディングス

コード番号 7455 URL <http://www.paris-miki.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 多根 裕詞

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 中塚 哲郎 TEL 03-5781-6032

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	13,873	△1.8	465	128.2	532	76.0	227	△13.6
26年3月期第1四半期	14,121	△2.3	203	△53.7	302	△32.4	263	173.6

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 207百万円 (△55.0%) 26年3月期第1四半期 461百万円 (103.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	4.43	—
26年3月期第1四半期	5.12	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	52,988	39,748	74.4	765.94
26年3月期	53,788	40,003	73.8	770.91

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 39,433百万円 26年3月期 39,689百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,258	0.6	1,140	41.1	1,122	8.4	509	21.6	9.90

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有  
（注）詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	56,057,474株	26年3月期	56,057,474株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	4,573,350株	26年3月期	4,573,043株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	51,484,229株	26年3月期1Q	51,485,220株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、発表日現在で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内の経済状況は、消費税率引上げ後も底堅く推移しており、景況感も回復基調が続いていると見られています。

小売業界におきましては、消費税率引上げ前の駆け込み需要による売上高の伸びがあったことで、消費税率引上げ後の反動減の影響はありましたが、ある程度想定された範囲内ではあったようです。

当社グループの国内事業におきましても、消費税率引上げ後の反動減はある程度想定した範囲内ではありましたが、どの程度その影響期間があるのか見えない部分もあり、回復基調であるとは明確にいえません。

主要子会社であります㈱三城におきましては、売上高の反動減はあるものの、不採算店舗の退店をすすめていることや広告宣伝費の見直しを行ったことで、営業利益は前年を上回る結果となっております。

海外子会社におきましては、東南アジア地域は不安定な政治情勢により環境が厳しくなっている法人もありますが、確実に利益を出しております。中国法人におきましても国内における小売マインドの停滞とコスト増要因などにより依然厳しい状況ではありますが、利益を確保しております。また、店舗整理をすすめておりますオーストラリア法人の不採算額が減少していることもあって、海外法人合計の営業利益は前年を上回る結果となっております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高13,873百万円（前年同期比1.8%減）、営業利益465百万円（前年同期比128.2%増）、経常利益532百万円（前年同期比76.0%増）、四半期純利益227百万円（前年同期比13.6%減）となりました。

報告セグメント情報の状況は、次の通りであります。

## 1) 日本

国内の売上高は11,986百万円（前年同期比3.3%減）、セグメント利益433百万円（前年同期比96.6%増）となりました。

## 2) 海外

海外の売上高は1,989百万円（前年同期比8.7%増）、セグメント利益31百万円（前年同四半期はセグメント損失16百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

（資産、負債および純資産の状況）

総資産は前連結会計年度末に比べ800百万円減少して52,988百万円となりました。これは主に流動資産における受取手形及び売掛金が827百万円減少したことによるものです。

負債は前連結会計年度末に比べ544百万円減少して13,240百万円となりました。これは主に流動負債におけるその他の流動負債が498百万円減少したことによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ255百万円減少して39,748百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月15日に公表しました通期業績予想につきまして、修正は行っておりません。

しかし、事業会社の業績推移や新規事業展開の進捗状況、および世界情勢の変化等により、修正が必要と判断した場合には速やかに開示する予定です。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

当社及び一部の国内連結子会社は、税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,642	14,818
受取手形及び売掛金	4,041	3,214
有価証券	865	866
商品及び製品	9,403	9,651
原材料及び貯蔵品	905	953
繰延税金資産	715	714
その他	1,124	1,237
貸倒引当金	△128	△123
流動資産合計	31,569	31,332
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,225	3,143
機械及び装置（純額）	14	13
工具、器具及び備品（純額）	1,208	1,175
土地	1,062	1,062
建設仮勘定	43	33
その他（純額）	92	75
有形固定資産合計	5,646	5,504
無形固定資産	1,690	1,691
投資その他の資産		
長期預金	2,000	2,000
敷金及び保証金	7,039	6,921
建設協力金	258	234
その他	5,594	5,315
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	14,881	14,460
固定資産合計	22,219	21,656
資産合計	53,788	52,988

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,852	1,849
短期借入金	1,664	1,788
未払金	2,563	2,235
未払法人税等	566	258
賞与引当金	98	45
店舗閉鎖損失引当金	19	30
その他	2,149	1,651
流動負債合計	8,915	7,859
固定負債		
長期借入金	4,000	4,500
役員退職慰労引当金	68	71
資産除去債務	352	347
その他	448	461
固定負債合計	4,869	5,380
負債合計	13,785	13,240
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,901	5,901
資本剰余金	6,829	6,829
利益剰余金	35,050	34,814
自己株式	△8,402	△8,402
株主資本合計	39,378	39,143
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	165	231
為替換算調整勘定	145	58
その他の包括利益累計額合計	311	290
少数株主持分	313	314
純資産合計	40,003	39,748
負債純資産合計	53,788	52,988

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
売上高	14,121	13,873
売上原価	4,592	4,325
売上総利益	9,529	9,547
販売費及び一般管理費	9,325	9,082
営業利益	203	465
営業外収益		
受取利息	10	7
受取賃貸料	5	4
為替差益	0	—
受取手数料	34	3
貯蔵品売却益	—	55
店舗閉鎖損失引当金戻入額	41	0
その他	27	37
営業外収益合計	118	108
営業外費用		
支払利息	8	10
為替差損	—	12
支払手数料	5	11
その他	5	7
営業外費用合計	20	42
経常利益	302	532
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	134	21
特別利益合計	135	21
特別損失		
固定資産除売却損	10	18
関係会社出資金評価損	—	8
店舗解約損失金	—	7
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	22
特別損失合計	10	57
税金等調整前四半期純利益	426	496
法人税等	154	269
少数株主損益調整前四半期純利益	272	227
少数株主利益又は少数株主損失(△)	8	△0
四半期純利益	263	227



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	272	227
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△83	66
為替換算調整勘定	273	△85
その他の包括利益合計	189	△19
四半期包括利益	461	207
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	436	207
少数株主に係る四半期包括利益	25	0

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,343	1,777	14,121	—	14,121
セグメント間の内部 売上高又は振替高	46	52	98	△98	—
計	12,389	1,830	14,220	△98	14,121
セグメント利益又は損失 (△)	220	△16	204	△0	203

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,925	1,948	13,873	—	13,873
セグメント間の内部 売上高又は振替高	60	40	101	△101	—
計	11,986	1,989	13,975	△101	13,873
セグメント利益	433	31	465	△0	465

(注) 1. セグメント利益の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。